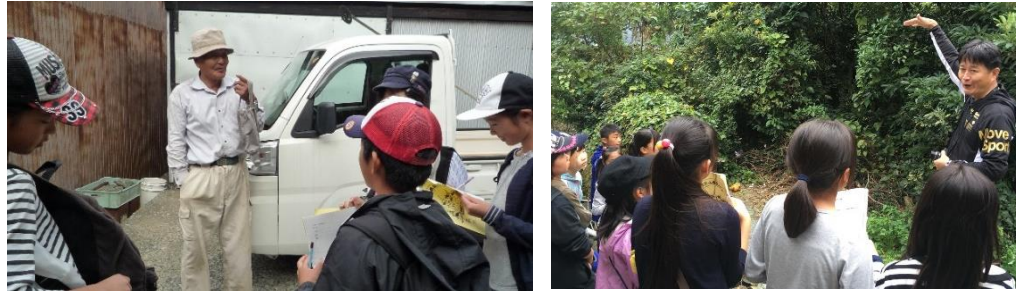


<活動の様子>

伊方町二名津・平磯地区への遠足



久米のいいところを再発見して、他の町に自慢できる魅力を発信しよう！



<事業名>

見つけよう！つくろう！“わたしたちの”松山 ～久米から広げるまつやまの魅力～

<目的>

私たちは、松山市立久米小学校の5・6年生44名を対象に、月に1度サタデースクールを行っています。今回は子どもたちとともに「まちづくり」について学ぶ中で、以下の2点を目的として活動しました。

①「地域をつくっていく子どもの育成」のために何ができるか考える。(学生)

② 地域創生について体験的に学ぶことで松山のよさや魅力を再確認し、自分たちで地域をつくっていく意識を高める(子どもたち)

<事業内容>

伊方町二名津・平磯地区への遠足

2017年10月14日(土)

伊方町二名津・平磯地区にて「地域のステキ、不思議な場所」を見つけ写真を撮ったり、地域の人々にインタビューを行ったりして、作品発表会(フォトギャラリー)を行った。

久米のいいところを再発見して、他の町に自慢できる魅力を発信しよう！【授業】

2017年12月9日(土)

久米の良さが入っている写真を持ち寄り、それをヒントに久米のゆるキャラを考えた。

<市民の参画や他団体との連携>

松山市立久米小学校(子ども)

久米わくわくチャレンジサタデー

愛媛大学 教育学部(学生)

連携

伊方町二名津・平磯地区の紹介や「まちづくり」について教えてくださった方々 浅野長武さん、洋海さん、増田さん、田村さん、地域おこし協力隊の大澤さんをはじめ、地域の方々

<市民に対するPR>

活動前は、「まちづくり」というと、観光客を呼ぶためなどといった考えを持つ子どもが多かったです。しかし、今回まちおこしを積極的に行っている伊方町へ行き、その町並みや地域の人との触れ合いを通して学んだことは、「地元を大切にしたい気持ち」や「人とのつながり」でした。そして、久米の良さの入った写真を持ち寄った際、地域の風景や行事に加え、久米の人々の写った写真が多くあったことから伊方町での学びが生きていると感じました。

また、活動を通して子どもたちから「久米のいいところをもう一度考えることができてよかった。」「お母さんや地域の人に伝えられたらいいなと思いました。」という声も出てきて、今回の目的が達成されたように思います。

今回「まちづくり(人づくり)」について体験的に学んだことを、学生は今後教師として、子どもたちはこれからの地域の担い手として松山市に還元していきます。